

令和3年度寄附金活用事業実績報告

ふるさと和歌山応援寄附の取組に多数の皆様のご理解と御賛同をいただき誠にありがとうございます。

お陰をもちまして、令和3年度は2,752名の方から約1億8105万円の温かい御寄附を賜りました。

また、心温まる力強い応援のメッセージも多数いただきました。紙面をもちまして厚く御礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、一部を除き令和4年度以降の事業に活用させていただきます。令和2年度にいただいた寄附金を、次の令和3年度事業に活用させていただきましたので御報告申し上げます。（残りの寄附金については、令和4年度以降の事業に活用させていただきます。）

生涯スポーツ・文化の振興 **【寄附金の活用額 4,094千円】**

「紀の国わかやま文化祭」（第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭）の開催に活用させていただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの準備や運営に大きな制限を受けながらも、世代・地域の違い・障害の有無にかかわらず、多くの県民が参加するとともにオンライン配信など新たな取組みを実践することができました。

全ての関係者が「紀の国わかやま文化祭」開催に向け「できること」をしっかりと積み上げた結果、県内全域で多彩なイベントが開催されました。まさに「文化・芸術一色に包まれた23日間」となり、大きな感動が生まれ、コロナ禍で沈んだ多くの人たちの心に文化の力で元気と明るい希望の光を届けることができました。



南紀熊野ジオパークの推進 **【寄附金の活用額 1,258 千円】**

南紀熊野ジオパークセンターが行うジオサイトの調査研究活動に活用させていただきました。



ジオサイト（串本海域公園）



研究試料の採取

がん対策の充実 **【寄附金の活用額 630 千円】**

がん患者の方の支援のために活用させていただきました。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全や活用 **【寄附金の活用額 7,519 千円】**

高野・熊野の参詣道をはじめとする世界遺産の維持管理・修繕・災害復旧のために活用させていただきました。

学校図書館や県立図書館の蔵書の充実 **【寄附金の活用額 2,764 千円】**

○県立全日制高等学校の図書の実 **【1,476 千円】**

県立全日制高等学校 29 校の図書購入費の一部として活用させていただきました。

○県立図書館の蔵書の充実 **【1,288 千円】**

和歌山県立図書館の蔵書充実の全事業費 62,447,000 円の一部として活用させていただきました。

なお、本事業全体で、県立図書館本館(和歌山市)は 13,055 冊、紀南分館(田辺市)は 4,252 冊の蔵書を充実させました。

大切なふるさとの森を守り育てる

【寄附金の活用額 2,373 千円】

松くい虫被害防止対策として、美浜町煙樹ヶ浜での薬剤の地上散布を行うために活用させていただきました。



わかやまの文化財の保護

【寄附金の活用額 2,378 千円】

県名勝の藤崎弁天（紀の川市）や湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区（湯浅町）の保存・整備のために活用させていただきました。



藤崎弁天の整備（紀の川市）



伝統的建造物の修理（湯浅町）

わかやまの美しい海づくり

【寄附金の活用額 3,069 千円】



整備中の白良浜海水浴場



整備後の利用状況

（白浜町）

和歌山県の海水浴場の整地や海岸保全施設の修繕に活用させていただきました。

新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 認知症患者受入支援、中核病院 PCR 導入支援
[寄附金の活用額 117,736 千円]

新型コロナウイルス感染症対策として、認知症患者受入支援、中核病院 PCR 導入支援のために活用させていただきました。

- ・ 環境衛生研究センター再整備
[寄附金の活用額 45,054 千円]

環境衛生研究センターの再整備に係る設計費等に活用させていただきました。

犬・猫の殺処分ゼロを目指す活動への支援

不幸な猫をなくすプロジェクト [寄附金の活用額 7,216 千円]

不幸な命をなくすために地域猫対策を実施してくださっている方への支援として、地域猫の不妊去勢手術（令和 3 年度実績 1,795 匹）の費用の一部として活用させていただきました。不妊去勢手術の際に目印のため耳先を V 字にカットされた猫は、元の場所に返され地域猫として 1 代限りの命を全うします。

なお、猫の殺処分数は、プロジェクト開始前と比較し、2,478 匹（平成 27 年度）から 422 匹（令和 3 年度）と 6 年間で 83% 減少しています。



地元企業への就職を促進する奨学金返還支援

[寄附金の活用額 2,000 千円]

和歌山県若手中核人材確保強化事業に参画している県内企業に研究開発職・技術職として、定着した方への奨学金返還支援に活用させていただきました。



